

- 問1 中国地方に位置する広島県の農業の特徴について、産出額の構成比から読み取れる状況として最も適切なものはどれですか。 (2017年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------|-------------------------------------|
| 1. レモンなどの果実の生産割合が最も高く、産出額全体の過半数を超えている | 2. 平野部での米作りが中心であり、米の産出額が他の品目を圧倒している | 3. 野菜の生産割合が最も高く、産出額全体の約4割を占めている | 4. 広大な土地を利用した肉用牛の飼育が盛んで、畜産の産出額が最も高い |
|---------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------|-------------------------------------|
- 問2 四国地方にある4つの県について、各県の主要な農作物の収穫量を比較した統計において、みかん（かんきつ類）の年間収穫量が12万トンを超え、四国地方で最大の産地となっている県はどこですか。 (2019年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 高知県 | 2. 香川県 | 3. 徳島県 | 4. 愛媛県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問3 中国・四国地方の中央部に位置する瀬戸内海沿岸において、大規模な石油コンビナートが形成され、本州と四国を結ぶ瀬戸大橋などのインフラが整備された背景として、地理的条件から説明したものとして適切なものはどれですか。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. リアス海岸による複雑な入り江が多く、天然の良港として古くから製鉄業が独占的に発達したから | 2. 日本海側からの季節風によって大量の降雪があり、豊富な水資源を工業用水に転用しやすかったから | 3. 季節風の影響を山地が遮るため波が穏やかであり、大型船の接岸や海上交通に適しているから | 4. 広大な砂丘や平坦な土地が海岸線まで続いており、大規模な工場用地の確保が容易であったから |
|---|--|---|--|
- 問4 兵庫県神戸市と淡路島を結ぶ世界最大級の吊橋である明石海峡大橋の開通によって、徳島県と関西圏の間の交通は劇的に変化しました。この橋が1998年に開通した後の統計で見られる、正しい変化を選びなさい。 (2024年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 神戸・徳島間のフェリーの所要時間が短縮されたことにより、旅客船の輸送人数が過去最高を記録した。 | 2. トラック輸送のコストが上昇したため、貨物船による物資の輸送人数が大幅に増加した。 | 3. 200万人以上いたフェリー・旅客船の輸送人数が、数年で50万人以下へと激減した。 | 4. 淡路島を経由する鉄道が開通したため、大阪方面への通勤・通学者の輸送人数が増加した。 |
|--|---|---|--|
- 問5 岡山県と香川県の経済的・社会的な結びつきについて説明した文として、統計的な事実に基づいた最も適切なものはどれですか。 (2023年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 香川県の人口は約97万人であり、これは岡山県に隣接する広島県や兵庫県よりも多いため、必然的に岡山県からの旅客流入数も最大となっている。 | 2. 岡山県と香川県は海を隔てているため、旅客の移動はフェリーが中心であるが、近年の高速道路料金の値下げにより広島県を上回る交流人口を維持している。 | 3. 瀬戸大橋の開通によって交通の利便性が飛躍的に向上し、香川県を訪れる県外旅客のうち、隣接する岡山県からの割合が約半分に達するほど交流が活発である。 | 4. 香川県は岡山県と陸続きで隣接しているため、瀬戸大橋を経由せずとも日常的な徒歩や自転車での往来が容易であり、旅客数が周辺県の中で最大となっている。 |
|--|--|---|---|
- 問6 島根県松江市において、12月や1月の降水量が100mmを超え、他の季節と比較しても降水量の差が太平洋側に比べて小さくなる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 年間を通じて温暖な黒潮の影響を強く受け、台風の通り道になりやすいため。 | 2. 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかって雪や雨を降らせるため。 | 3. 夏に太平洋から吹く季節風が、四国山地を越えて湿った空気を運んでくるため。 | 4. 中国山地と四国山地に挟まれているため、季節風の影響を受けにくく乾燥するため。 |
|--|--|---|---|
- 問7 日本の諸地域における産業や伝統をまとめた資料において、本州の最も西側に位置し、伝統工芸品として「赤間すずり」が記載されている県がある。この県の瀬戸内海沿岸で発達している工業の特色として、正しいものはどれか。 (2024年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 古くから繊維業が盛んだった背景を活かし、現在は高級な絹織物や繊維製品の生産に特化している。 | 2. 臨海部の埋立地を中心に、石油化学コンビナートが形成され、重化学工業が盛んである。 | 3. 豊かな水資源と安価な電力を利用したアルミニウムの精錬や、製紙業が発展している。 | 4. 大規模な平野が広がっているため、広大な土地を必要とする自動車の組み立て工場が集中している。 |
|--|---|--|--|
- 問8 香川県の自然環境や地形の特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2025年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 讃岐平野を流れる主要な河川は、山脈から南の太平洋側へ向かって流れる急流となっている | 2. 県南部に東西に連なる讃岐山脈には活火山が多く、その恩恵により温泉地が平野部に広がっている | 3. 沿岸部は黒潮の影響を強く受けるため、一年中温暖で降水量が非常に多いのが特徴である | 4. 県北部の瀬戸内海は多島海としての景観が優れており、日本初の国立公園に指定されている |
|--|---|---|--|
- 問9 中国・四国地方を地形や気候の特色に基づいて区分した際、日本海側に位置する地域と、本州と四国の間に広がる内海に面した地域をそれぞれ何と呼びますか。適切な組み合わせを選びなさい。 (2022年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-------------|-----------|----------|
| 1. 山陽と東海 | 2. 瀬戸内と中央高地 | 3. 山陰と瀬戸内 | 4. 山陰と北陸 |
|----------|-------------|-----------|----------|
- 問10 九州地方から本州へ陸路で移動する場合、北九州市から関門海峡を渡って最初に入る県は、地理的にどのような特徴を持っていますか。その役割や位置関係について述べたものとして正しいものを選びなさい。 (2017年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 九州地方に属しており、四国地方への玄関口として多くの橋が架けられている。 | 2. 本州の西端に位置しており、関門橋などを介して北九州市からの玄関口の役割を担っている。 | 3. 本州の北端に位置しており、対馬海峡を挟んで朝鮮半島との貿易が盛んである。 | 4. 中国地方の東側に位置しており、近畿地方との経済的な結びつきが非常に強い。 |
|---|---|---|---|
- 問11 高知県では、冬から春にかけての出荷時期において、東京市場での卸売価格が高い水準にあることを利用した農業が行われています。このような、温暖な気候や施設を利用して作物の成長を早め、他の産地よりも時期をずらして出荷する栽培方法の名称はどれですか。 (2020年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 促成栽培 | 2. 近郊農業 | 3. 有機農業 | 4. 抑制栽培 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問12 中国・四国地方の気候について、瀬戸内（瀬戸内海沿岸）の年間降水量が、山陰や南四国と比べて少ない理由として最も適切なものを説明したものはどれですか。 (2025年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 一年を通じてシベリア高気圧に覆われ続けており、乾燥した空気が流れ込みやすいため。 | 2. 中国山地と四国山地の間にある平野部において、夏にフェーン現象が頻繁に発生するため。 | 3. 寒流である親潮の影響により、海面からの水蒸気の蒸発が抑えられ、雨雲が発達しにくいから。 | 4. 冬の北西の季節風が中国山地に、夏の南東の季節風が四国山地にそれぞれさえぎられるため。 |
|---|--|--|---|
- 問13 中国・四国地方には、政府の出先機関や企業の支社・支店が集まる拠点となる都市がある。人口が100万人を超え、このような機能を持つ「地方中枢都市」として分類される都市はどれか。 (2023年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 岡山市 | 2. 松山市 | 3. 広島市 | 4. 高松市 |
|--------|--------|--------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 野菜の生産割合が最も高く、産出額全体の約4割を占めている	広島県の農業は、米の生産割合が約13%と比較的低いのに対し、野菜の割合が38.6%と極めて高いという特徴があります。これは、瀬戸内海沿岸の限られた平地や都市近郊の立地を活かして、収益性の高い野菜栽培に力を入れているためです。果実や畜産も行われていますが、産出額の規模では野菜が最大となります。
問2	答え 4 愛媛県	四国地方の西側に位置する愛媛県は、年間を通じて温暖な気候に恵まれています。この気候条件を活かした果樹栽培が極めて盛んであり、みかんの収穫量は四国地方の他の3県を大きく引き離して最大となっています。一方で、香川県では小麦、高知県ではなすなどの生産が盛んであるといった、県ごとの農業の特色があります。
問3	答え 3 季節風の影響を山地が遮るため波が穏やかであり、大型船の接岸や海上交通に適しているから	瀬戸内海沿岸は、北の中国山地と南の四国山地に挟まれているため、冬や夏の季節風が遮られ、年間を通じて波が穏やかで晴天が多いのが特徴です。この穏やかな海域は大型船の航行や接岸に適しており、原材料の輸入や製品の輸出を行う石油化学コンビナートの発達を促しました。また、瀬戸内海を挟んだ地域間の物流をさらに活発にするために、瀬戸大橋をはじめとする本州四国連絡橋が建設されました。
問4	答え 3 200万人以上いたフェリー・旅客船の輸送人数が、数年で50万人以下へと激減した。	本州四国連絡橋の神戸・鳴門ルートが完成したことにより、徳島県と関西方面の移動は自動車やバスが中心となりました。開通以前の1997年までは年間200万人以上いた海上交通の利用者は、開通の翌年以降に急激に減少し、2000年代には50万人を割り込む水準まで落ち込んでいます。これは、陸路の整備が既存の海上交通網に与えた影響の大きさを明確に示しています。
問5	答え 3 瀬戸大橋の開通によって交通の利便性が飛躍的に向上し、香川県を訪れる県外旅客のうち、隣接する岡山県からの割合が約半分に達するほど交流が活発である。	岡山県と香川県は瀬戸内海を挟んでいますが、瀬戸大橋という強力な交通インフラによって結ばれています。2019年の統計において、香川県を訪れる他都道府県からの旅客のうち、岡山県からの割合が46.8%と突出している事実は、橋の存在が両県の境界を越えた一体的な生活圏や経済圏を形成していることを示しています。
問6	答え 2 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかって雪や雨を降らせるため。	日本海側の気候の大きな特徴は、冬の降水量（降雪量）が多いことです。シベリア高気圧から吹き出す冷たく乾燥した北西の季節風が、比較的暖かい日本海（対馬海流）の上を通る際に大量の水蒸気を取り込み、山脈に突き当たることで上昇気流が発生し、降水をもたらします。これにより、冬の乾燥が著しい太平洋側とは異なる降水パターンを示します。
問7	答え 2 臨海部の埋立地を中心に、石油化学コンビナートが形成され、重化学工業が盛んである。	赤間すずりが伝統工芸品として知られる山口県は、瀬戸内工業地域の一部を担っています。山口県の瀬戸内海沿岸部（周南市や岩国市など）は、大型船が接岸しやすい良好な港湾環境を活かし、輸入した原油を精製・加工する石油化学工業などの基礎素材産業が大きく発展しました。
問8	答え 4 県北部の瀬戸内海は多島海としての景観が優れており、日本初の国立公園に指定されている	1934年、瀬戸内海は日本で最初の国立公園（瀬戸内海国立公園）の一つに指定されました。香川県はこの国立公園の重要な一部を構成しており、多島海（たとうかい）と呼ばれる美しい景観が特徴です。他の選択肢については、香川県の河川は山脈から北（瀬戸内海側）へ流れている点や、火山ではなく堆積岩が中心の山脈である点、太平洋側の高知県とは異なり黒潮の影響を直接受けにくい点が誤りです。
問9	答え 3 山陰と瀬戸内	中国・四国地方は、日本海側の「山陰」、瀬戸内海に面した「瀬戸内」、太平洋側の「南四国」の3つの地域に区分されるのが一般的です。これらは地形的な障壁となる山地の存在や、それに伴う気候の大きな違いに基づいた区分です。
問10	答え 2 本州の西端に位置しており、関門橋などを介して北九州市からの玄関口の役割を担っている。	北九州市の対岸にある山口県は、地理的に本州の最西端に位置しています。関門海峡には関門橋だけでなく、鉄道や道路のための海底トンネル（関門トンネル）も通っており、九州から本州へ向かう際、あるいはその逆の場合も、必ず通過する「玄関口」としての機能を持っています。
問11	答え 1 促成栽培	暖かい気候やビニールハウスなどを利用し、作物の生育を早めて出荷時期を前倒しする方法を促成栽培と呼びます。高知県ではこの手法を用いて、なすなどの野菜を冬から春の卸売価格が高い時期に出荷しています。これに対し、冷涼な気候を利用して出荷時期を遅らせる方法は抑制栽培と呼ばれ、長野県の高原野菜などがその代表例です。
問12	答え 4 冬の北西の季節風が中国山地に、夏の南東の季節風が四国山地にそれぞれさえぎられるため。	中国・四国地方には、中央を東西に走る中国山地と四国山地があります。冬は大陸側から北西の季節風が吹き込みますが、中国山地で遮られるため山陰で雪や雨が多くなり、瀬戸内には乾燥した空気が届きます。逆に夏は太平洋側から南東の季節風が吹き込みますが、四国山地で遮られるため南四国で雨が多くなり、瀬戸内にはやはり湿った空気が届きにくくなります。この二つの山地の影響により、瀬戸内では年間を通じて降水量が少ない特有の気候が見られます。
問13	答え 3 広島市	中国・四国地方における地方中枢都市は広島市である。広島市は人口が100万人を超えており、政治・経済の中心機能が集積している。岡山市は政令指定都市ではあるが、地方中枢都市としての機能は広島市に集約されている。松山市や高松市は四国の主要都市だが、地方全体の中心拠点ではない。